

どうなっているの？

工場などの煙で空気がよごれてしまうよ

大気汚染やPM2.5って聞いたことある？世界では、工場や自動車から出される煙や排気ガスで空気がよごれて、ぜんそくなどの病気になってしまう人もいますよ。

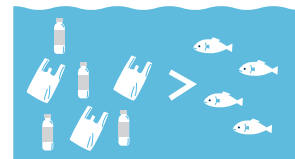


生き物がくらせる森がへっているよ

紙や木材にしたり、畑を作ったりするために、東南アジアやアマゾンなどではたくさんの木が切られているんだ。

油やポイ捨てされたごみで川や海がよごれてしまうよ

工場や家庭から出る油やよごれた水、プラスチックごみが川や海に流れると、生き物が苦しんでしまうし、わたしたちが食べる魚にも影響がありそうだね。



2050

2050年には、海にいる魚よりプラスチックごみが多くなると言われているよ。*

※ World Economic Forum (2016) The New Plastics Economy: Rethinking the future of plastics)による推計値

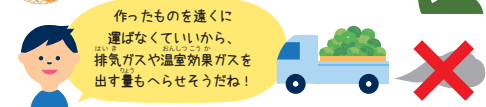
ここをひらいて、次は横浜のようすを見てみよう！

未来のために...! **SDGs** ずっと聞いたことある？

SDGs (持続可能な開発目標) って？

SDGsは、すべての人がずっと住み続けられる、よりよい世界をつくるためにはどうしたらいいかを、世界のみんなで考えて立てられた17個の目標のこと。みんなの毎日の生活に、とても深いつながりがあるよ。

みんなも考えてみよう！ 地産地消×SDGs I



関係の深いゴール

11 持続可能な消費と生産	12 つくって消費する	13 気候変動と気候関連の目標	15 陸の豊かさと持続可能性
---------------	-------------	-----------------	----------------

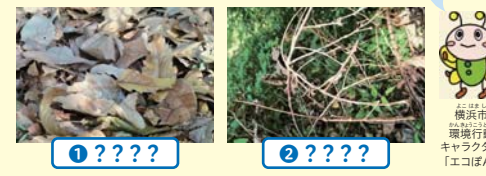
このほかにも、関係の深いゴールを考えてみよう！

みんなもチャレンジ！ Q. バスが走るための燃料に使えるプランクトンはどっち？



答えは、このパンフレットのどこかにのっているよ！

Q. どんな生き物がかくれているかな？



横浜市環境創造局政策課
TEL: 045-671-4102
(2022年6月発行)

どうなっているの？

横浜の環境



地球の環境は

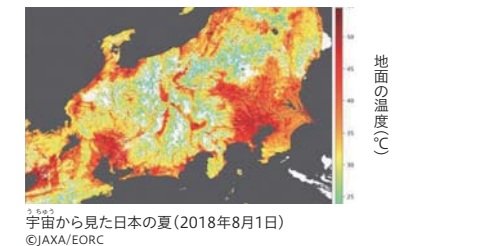
毎日たくさんのごみが出されているよ
横浜市民1人あたりで考えると、1年間で231kg!

1年間に、世界ではおよそ105億トン*1のごみが、横浜ではおよそ87万トン*2のごみが出ているよ。
横浜でもやすごみは焼却工場でもやして灰にして、最終処分場にうめているけれど、うめられる量には限りがあるから、ごみをへらして長くつかえるようにすることが大切なんだ。
※1:2010年のおおよその実績値 ※2:2020年度のおおよその実績値



だんだん暑くなって災害がふえているよ

発電や、乗り物に乗るために石油や石炭をもやすと、温室効果ガスがふえて地球をおおい、気温が上がると言われているよ。
気温が上がることで、南極の氷がとけたり大型化した台風や大雨による自然災害がふえたりしているんだ。
横浜市では、2020年には最高気温が30℃を超える「真夏日」が50日*もあったよ。
※横浜地方気象台観測値より



いろんな問題があることがわかったね。
人も生き物もずっと住み続けられる世界をつくるために、何ができるかな？

このパンフレットは、「横浜の環境-2021年版横浜市環境管理計画年次報告書-」をもとに、横浜市の現状や取組を、小学校高学年程度を主な対象として、わかりやすくとりまとめたものです。

ごみをへらす取組を進めているよ

3R(リデュース、リユース、リサイクル)を進めて、ごみの量は少しずつ減っているよ。リサイクルした物から作られた、身近な物をさがしてみよう。プラスチックごみや食品ロスをへらすことも大切だね。



2021年度 ヨコハマ3R夢!ポスターコンクール 小学校高学年の部 ヨコハマ3R夢大賞作品

食品ロスってなあに?

食べられるのに、すてられてしまう食べ物のことを言うよ



食べきれない量をよそおう!

横浜の環境は どうなっているの?



毎日、きれいな空気を 守っているよ

1950年ごろは、横浜でも工場からの煙で空気がよごれていたんだ。当時の人たちが、空気をよごさない燃料や機械を使うルールを決めて、きれいな空気を取りもどしてきたよ。

1950年~60年ごろの 京浜工業地帯 (神奈川県 ホームページより)



最近の横浜の空のようす

©Hideo MORI

みずさいせい 水再生センターが どこにあるか知っているかな?

よこはましみずかみかろう 横浜水環境キャラクター かばのだいちゃん



ちゅうぶみずさいせい 中部水再生センター



すいじょう 水上でのアクティビティ(大岡川)

環境にやさしいエネルギーを広めているよ

横浜市では、2050年までに温室効果ガスを出す量を全体としてゼロにすること※をめざして、節電や省エネルギーをよびかけているよ。

また、自然の力を使った発電や、排気ガスを出さない、水素で走る自動車を広めていて、温室効果ガスを出す量は少しずつ減っているんだ。

※「脱炭素化」というよ。どういうことかな? 調べてみよう!

バスが走るための燃料も、プラントンから作っているよ



すいそ 水素で走るバス



ミドリシキを使った燃料の研究 ©商エーグレナ



ハマウィング

使った水はきれいにして、川や海に流しているよ

横浜では、今から60年ほど前はみんなが使ったよごれた水をそのまま川や海に流していたんだ。今は、よごれた水は下水道で集めて、水再生センターできれいにしてから川や海に流しているよ。

下水道が広まって、水遊びやつりができるようになったし、川にはアユももどってきているよ。

生き物のすみかをつくっているよ!



川の流れを変える石組みのようす



かたびらがわ 帷子川のアユ

水素ってなんだろう?どんなふうに見えるの?

【スイソテラス】

水素がどんなものかを見て体験することで、水素を身近に感じられるよ。

横浜市港北区綱島東4-3-9 ☎045-717-9434 東急東横線綱島駅から徒歩10分(駐車場なし)



ちよっとおでかけ♪

【水素情報館 東京スイソミル】

目に見えない水素のことや水素を使った将来の生活を見てさわって体験しながら知ることができるよ。

東京都江東区潮見1-3-2 ☎03-6666-6761 JR潮見駅から徒歩8分(駐車場2台)



たくさんの生き物や自然とふれあおう!



森のクイズラリー (横浜自然観察の森)

市内に5館あるウェルカムセンターで、生き物に出会えるクイズラリーや、虫や野鳥の観察会に参加してみよう。

横浜の森にすむ生き物のことを楽しみながら学べるよ。観察が終わったら、もとの場所へ逃がしてあげてね。

【横浜自然観察の森】ウェルカムセンターはこの他に4館あります
横浜市栄区上郷町1562-1 ☎045-894-7474
京浜急行線金沢八景駅から神奈川中央交通バス(大船行き/上郷ネオポリス行き)「横浜公園前」下車 徒歩約7分
(近隣にある上郷・森の家の駐車場が利用できます(有料))

動物園で、世界の動物をしらべてみよう!



何の仲間かな? 飼育員さんに聞いてみよう!

オカビ

よこはま動物園ズーラシアでは、世界中のめずらしい動物や動物がくらす環境を見て感じて、楽しく知ることができるよ。

動物たちを守るために、何ができるかな?

野毛山動物園(西区)や 金沢動物園(金沢区)もあるよ!

【よこはま動物園ズーラシア】

横浜市旭区上白根町1175-1 ☎045-959-1000
相鉄線鶴ヶ峰駅、相鉄線三ツ境駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄中山駅各駅から「よこはま動物園行き」バスで15分(駐車場あり)

さがしてみよう!身近な生き物

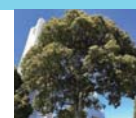
横浜にもいろんな種類のチョウがいるけれど、「アオスジアゲハ」というチョウを知っているかな? ヒントを見て、さがしてみよう!

はねに青色のすじが入っていて、すばやく飛びまわるよ。ボクを見つけれられるかな?



アオスジアゲハをさがすヒント

- その1 クスノキやタブノキの葉に卵を産むよ
- その2 春から秋にかけて見られるよ
- その3 いろんな花のみつをすいにくるよ



クスノキ

子ども「いきいき」生き物調査をやってみよう!



11
10
9
8
7
6
5
4
3
2
1